

平成 31 年 3 月 29 日
 東京都千代田区麴町三丁目 2 番
 rakumo 株式会社
 代表取締役社長 御手洗 大祐

貸借対照表

(平成 30 年 12 月 31 日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
流 動 資 産	286,015	流 動 負 債	310,513
現金及び預金	230,823	買掛金	22,608
売掛金	25,544	一年内返済予定長期借入金	23,185
商品	190	未払金	25,872
仕掛品	239	未払費用	942
貯蔵品	179	未払法人税等	382
前払費用	25,009	未払消費税等	16,444
立替金	1,850	預り金	3,335
未収入金	2,178	前受収益	216,106
		賞与引当金	1,635
固 定 資 産	158,862	固 定 負 債	117,916
有形固定資産	26,710	長期借入金	105,435
建物附属設備	24,236	長期未払金	831
工具器具備品	2,474	長期前受収益	268
無形固定資産	98,347	資産除去債務	8,637
商標権	39	繰延税金負債	2,744
ソフトウェア	53,764	負 債 合 計	428,430
ソフトウェア仮勘定	44,543	(純 資 産 の 部)	
投資その他の資産	33,804	株 主 資 本	16,448
関係会社株式	9,880	資本金	99,000
敷金	23,918	利益剰余金	△82,552
長期前払費用	6,277	その他利益剰余金	△82,552
		繰越利益剰余金	△82,552
		純 資 産 合 計	16,447
資 産 合 計	444,877	負 債 ・ 純 資 産 合 計	444,877

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

個別注記表

自 平成30年01月01日

至 平成30年12月31日

rakumo株式会社

(重要な会計方針)

当事業年度(自 平成30年1月1日 至 平成30年12月31日)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法

(1) 関係会社株式

移動平均法による原価法を採用しております。

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

定率法を採用しております。ただし、平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備については、定額法によっております。

なお、主な耐用年数は次の通りであります。

建物附属設備 15年

工具器具及び備品 4～5年

(2) 無形固定資産

定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は次の通りであります。

自社利用のソフトウェア 3年～5年

商標権 10年

3. たな卸資産の評価基準及び評価方法

個別法による原価法を採用しております。

4. 引当金の計上基準

(1) 賞与引当金

従業員の賞与支給に備えるため、賞与支給見込額の内等事業年度に負担すべき額を計上しております。

5. 収益の計上基準

(1) ライセンス

契約に基づく利用期間にわたって収益を認識しております。

(2) その他

検収基準に基づき収益を認識しております。

6. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

(1) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

(会計方針の変更)

1. 収益

当事業年度より製品及び商品の販売、役務の提供ともに、代理人として取引を行った場合には、収益を純額で損益計算書上に計上しております。

(表示方法の変更)

1. 販売手数料

当事業年度より販売費および一般管理費の販売手数料に計上していた事項の内、原価に計上すべき費用については、売上原価に計上しております。

(株主資本等変動計算書)

1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

(1) 普通株式： 17,670株

(2) A種優先株式： 29,445株

2. 配当に関する事項

該当事項はありません。

3. 新株予約権に関する事項

普通株式： 555株

以上